

# 保育園の経営改善 を支援する専門会社

## 保育園経営のお悩みに明かりを灯し、 経営者に伴走します。

少子化が進み、以前のように園児を確保することが困難な現在、保育園や認定こども園の経営はその先行きが見えにくくなっています。保育士の有効求人倍率は年々上昇し、職員の確保やその定着・育成も、業界全体の大きな課題です。さらに、保育園に求められる子育て支援内容はますます多岐にわたり、保育現場では疲弊感が見られるようになってきました。これからの時代、どのように法人や園を経営・運営していけばいいのか不安を抱えている経営者の方々は少なくありません。



法人の経営を安定させたい、自らの園をこれからも存続させたい、ただ何からどう始めればよいのかという具体的な道筋がまだ見いだせない。そうしたお悩みを受け止め、経営者に伴走するパートナーとして課題を共に解決していくために、灯星コンサルティング株式会社を立ち上げました。

保育現場の実情を知り、制度を理解し、そして何より経営者の方々の考えや想いを大切にする視点から、経営と現場をつなぐ実践的な支援を行います。

## 制度論だけで終わらない、 現場で機能する支援。



代表取締役  
代表コンサルタント

しおたに さく  
塩谷 索

profile



| 1980年、京都府宇治市生まれ  
| 慶応義塾大学 文学部卒業  
| 東京大学大学院 総合文化研究科修了  
| 2007年～国際協力機構(JICA)勤務  
| アフリカのタンザニアで農業開発支援等  
| 2015年～社会福祉法人美樹和会役員就任  
| 2025年～灯星コンサルティング株式会社  
代表取締役就任

2015年にアフリカから京都に戻り、保育園を経営する家業の社会福祉法人を事業承継。2015年10月、保育士資格取得。理事長として同会の経営改善に携わり、3施設から8施設を運営する法人に成長させて、年間売上を2億5000万円(2015年度)から7億円(2024年度)に伸ばすなどの実績を残した。

また、全国でも珍しい保育園での心理士・リハビリ職の常勤雇用を通じて保育の質を向上させたほか、保育園内に惣菜屋をオープンして給食を通じた保護者支援を行ったり、法人独自の山の家を建設して自然保育を推進するなど、数々の新規的な取り組みを実現する。

2025年12月、保育・福祉の現場と経営の両方を理解する立場から、灯星コンサルティング株式会社を創業。理事長・園長・管理職と同じ目線で悩みを受け止め、制度論だけで終わらない「現場で機能する支援」を提供している。



トウセイ  
灯星コンサルティング株式会社  
TOSEI CONSULTING Co., Ltd.  
〒602-0898 京都市上京区相国寺門前町670-8

☎075-203-6977  
✉shiotani@tosei-c.com



<https://tosei-c.com/>

# 提供サービス・料金のご案内



## 初回相談

まずはお気軽にお問い合わせください

オンライン相談 ..... **無料** (上限2時間 / 1回のみ)

訪問・対面相談 ..... **50,000円** (半日 / 1回のみ、交通費別途)

## 契約締結後のコンサルティング業務

オンライン相談 ..... **20,000円 / 時間**

訪問・対面相談 ..... **60,000円 / 回** **半日** (交通費別途)

**120,000円 / 回** **1日** (交通費・宿泊費別途)

通常顧問契約 ..... **100,000円 ~ 200,000円 / 月額**  
(法人規模により応相談。交通費別途)

☑ 月1回 定期オンライン相談 (2~3時間)

☑ 3か月に1回 訪問・対面相談 (半日)

☑ オンラインでのスポット・緊急相談対応 (月2回を上限)

セミナー・研修 ..... 保育園経営セミナー (オンライン) **30,000円 / 回** (90分)

オリジナルセミナー (オンライン) **100,000円 / 回**

オリジナルセミナー (訪問・対面) **150,000円 / 回** (交通費別途)

マニュアル作成代行 ..... **100,000円 ~ 200,000円 / 本** (ボリュームにより応相談)

☑ 要件確認のオンライン打合せ含む

☑ 成果品提出後3か月間、修正対応無料 (回数無制限)

新規園の開設支援 ..... 園の規模によって単価は変動します。  
詳細はホームページをご覧ください。

※価格はすべて税込です。

2023年  
クリエイツかもがわ 『保育園に心理士がやってきた』

塩谷索 / 吉田かける / 藤原朝洋 共著

常勤心理士が保育士と連携し、保育の質の向上をめざす実践書

要支援児への個別支援が充実し、すべての園児が活動参加できる工夫が生まれ、保育士が心理士の考え方を学んで現場対応能力が向上。心理士は保育園に新たな機能を加えるのではなく、今ある機能を強化する。常勤心理士が保育士と連携し保育の質の向上をめざす画期的な取り組み。若手心理士が保育園で働くなが、さまざまな失敗や苦勞を乗り越え、後につづく人たちのために残す道しるべ。



著書